

京 都 大 学 環 境 安 全 保 健 機 構 規 程 新 旧 対 照 表

改 正 前	改 正 後
<p>(前 略)</p> <p>(業務)</p> <p>第2条 機構は、環境安全保健及び低温物質管理（以下「環境安全保健等」という。）に関する業務を推進する全学組織として、次の各号に掲げる業務を行う。</p> <p>(1)～(4) (略)</p> <p>(中 略)</p> <p>(運営協議会)</p> <p>第5条 機構に、その運営に関する重要事項を審議するため、<u>運営協議会（以下「協議会」という。）</u>を置く。</p> <p>第6条 協議会は、次の各号に掲げる協議員で組織する。</p> <p>(1) 機構長</p> <p>(2) 副機構長</p> <p>(3) 研究科長 若干名</p> <p>(4) 研究所長 若干名</p> <p><u>(5) 総括産業医</u></p> <p>(6) 第10条第4項に定める部門長</p> <p><u>(7) 第11条第3項に定めるセンター長</u></p> <p><u>(8) 機構の専任の教授</u></p> <p>(9) 施設部長</p> <p>(10) その他機構長が必要と認めた者 若干名</p> <p>2 前項第3号、第4号及び<u>第10号</u>の協議員は、機構長が委嘱する。</p> <p>3 第1項第3号、第4号及び<u>第10号</u>の協議員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の協議員の任期は、前任者の残任期間とする。</p> <p>(中 略)</p> <p>(部門)</p> <p>第10条 機構に、次に掲げる部門を置く。</p> <p>環境管理部門</p> <p>安全管理部門</p> <p>放射線管理部門</p> <p><u>健康管理部門</u></p> <p>低温物質管理部門</p> <p>2 部門及び施設部環境安全保健課は、<u>機構において第2条第1項各号に掲げる業務の実施に当たる。</u></p> <p>3 <u>学生総合支援センター</u>は、第1項に定める部門が行う業務の協力を行う。</p> <p>4・5 (略)</p> <p><u>(附属センター)</u></p> <p>第11条 機構に、次に掲げる附属センター（以下「センター」という。）を置く。</p>	<p>(業務)</p> <p>第2条 } (同 左)</p> <p>(1)～(4) }</p> <p><u>2 施設部環境安全保健課は、機構において前項各号に掲げる業務の実施に当たる。</u></p> <p>(協議会)</p> <p>第5条 機構に、その運営に関する重要事項を審議するため、<u>協議会</u>を置く。</p> <p>第6条 } (同 左)</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p> <p>(5) 第10条第4項に定める部門長</p> <p>(6) 施設部長</p> <p>(7) その他機構長が必要と認めた者 若干名</p> <p>2 前項第3号、第4号及び<u>第7号</u>の協議員は、機構長が委嘱する。</p> <p>3 第1項第3号、第4号及び<u>第7号</u>の協議員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の協議員の任期は、前任者の残任期間とする。</p> <p>(部門)</p> <p>第10条 機構に、次に掲げる部門を置く。</p> <p>環境管理部門</p> <p>安全管理部門</p> <p>放射線管理部門</p> <p>低温物質管理部門</p> <p><u>産業厚生部門</u></p> <p>2 部門は、第2条第1項各号に掲げる業務の実施に<u>当たるとともに、当該業務に関する研究を行う。</u></p> <p>3 <u>学生総合支援機構</u>は、第1項に定める部門が行う業務の協力を行う。</p> <p>4・5 (同 左)</p> <p>第11条 <u>削除</u></p>

改 正 前	改 正 後
<p><u>環境科学センター</u> <u>安全科学センター</u> <u>放射性同位元素総合センター</u> <u>健康科学センター</u> <u>物性科学センター</u></p> <p><u>2 センターは、第2条第1項各号に掲げる業務に関する研究を行う。</u></p> <p><u>3 センターにセンター長を置き、本学の専任の教授のうちから、協議会の議を踏まえて、機構長が指名する。</u></p> <p><u>4 センター長の任期は、2年とし、再任を妨げない。</u> (後 略)</p>	<p>附 則 この規程は、令和4年4月1日から施行する。</p>